

湘南地区大会 審判方法の変更

2016年10月21日

(県大会団体は無関係)

冬の地区大会から審判方法が変わります。(個人、団体共に)

1 ソロチェアアンパイア方式(省略してSCUと呼びます)

以下 JTA(日本テニス協会)のルールブック参照

1) SCUはラインの判定以外の判定を行う。

2) プレーヤー・チームは自分側のラインの判定をする。

SCUがそのプレーヤー・チームの判定が明らかに間違っていると判断した場合、直ちにオーバールールし、次の通り処理する。ただし、プレーヤー・チームがアピールをした後に、オーバールールすることはできない。

- ① プレーヤー・チームの「アウト」、「フォールト」のコールをSCUが「グッド」とオーバールールした場合、そのプレーヤー・チームは失点となる。
- ② ネットに触れた後ネットを越えてバウンドしたサービスを、レシーバーが「フォールト」とコールし、SCUが「グッド」とオーバールールした場合は(サービスの)レットとなる。
- ③ プレーヤーの「グッド」の判定を、SCUが「フォールト」または「アウト」とオーバールールした場合は、SCUの判定が成立する。

3) 「レット」、「ネット」はSCUがコールする。プレーヤーが誤って「レット」または「アウト」をコールした場合は以下の通り処理する。

- ① そのコールによってプレーが停止された場合は、コールをした選手の失点。
- ② そのコールにかかわらず、プレーが続きポイントが終了した場合は、ポイントが成立する。
- ③ そのコールに両プレーヤーチームが合意し、やり直しに同意している場合、「レット」または「ネット」としてやり直す。

ソロチェアアンパイア方式は6月の監督会議で承認されています。

注意点

- 1 選手は必ず、声を出してジャッジすること。
- 2 ポイントをコールするのはSCUの仕事。大きな声で行う。
- 3 オーバールールするのはこんな時です。
 - ①明らかにグッドのボールをアウト（またはフォールト）とコールした時

この時、SCUは「コレクション ボール ワズ グッド」とコール。
選手は、そのボールを返球するかしないかに関わらず、失点です。
 - ②ネットに当たったサーブが正しいコートに入ったにもかかわらずアウトとコールし、それをコレクション（オーバールール）した場合は、オーバールールされた選手は失点にはならず、サービスのやり直し（レット）になります。
- 4 インプレー中に「レット」がかけられるのはSCUのみ。
- 5 個人戦の書類申込時に説明会を開きます。